

モニタリングの対象期間
H29.4.1~H30.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	中央児童センター・ハーモニープラザ		施設数	2	4	評価区分	担当課	指定管理者		
	指定管理者	(社福)松山市社会福祉事業団				施設利用状況	3	3			
2	職員数	常勤	9	非常勤	2	職員配置	3	3			
	指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31				管理状況	コスト削減	4	4		
	担当課	子育て支援課				収益	-	-			
	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> 児童センター及びハーモニープラザの事業の実施に関する業務 施設等の利用に関する業務 施設等の維持管理に関する業務 その他施設の管理運営に必要な業務など 				設備等管理	4	3			
3	事業収支 (千円)			利用者数	5 サービス向上のための取組 (実績)						
		コスト	収益		H27年度	○施設利用の調整会議を実施。○ホームページにアンケート結果等を掲載し事業評価を行った。○意見箱を設置により意見を反映または回答を掲示。○親子利用者の関心が高い事業を実施。○図書の出し出しを行い、再来館を促進。○貴重品の管理を行うよう呼び掛け。○公的機関へ移動児童館やミニ児童館の紹介、または調整による多くの団体の受入。					
	導入前	86,398	437		H28年度	6 前年度の課題と改善策					
	H28年度	79,427	2,967		H29年度	7 担当課コメント (評価・指摘事項)					
	H29年度	81,442	2,491		H29年度	<p>積極的に事業の見直し、検討等を行っている様子がうかがえる。今後とも、子育て家庭に関心の高い事業や子どもにとって魅力的な事業に取り組み、利用者の増加に向けて取り組んでほしい。</p>					
対前年差	2,015	▲ 476	対前年度比	<p>より多くの人に児童館・児童センターを知ってもらうことが課題であり、継続して行っている移動児童館先での周知活動を徹底し、新たに依頼のあった他団体主催のイベントに出店して児童館の周知活動を行った。今後も新たなイベントを実施し、児童センター来館者の満足度向上を目指す。</p>							
対導入前差	▲ 4,956	2,054	91.4%								

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支(コスト・収入)】**
指定管理者制度導入前や導入後(H28・29)の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績-H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績-導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 - 《判定基準》
 - 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 - 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 - 3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準を達成した。
 - 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 - 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組(実績)】**
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度(H29)の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント(評価・指摘事項)】**
前年度(H29)の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。

- 《9つの評価項目の内容》
- 施設利用状況…施設利用者数の実績
 - 職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 - コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組
 - 収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
 - 設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 - 危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 - 自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
 - サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
 - 利用者評価…利用者アンケート等による評価